

履 修 ガ イ ド

2025年度

教 育 学 部 子 ど も 学 科



名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

目 次

1. 名古屋芸術大学のカリキュラムについて	1
2. 名古屋芸術大学の授業科目	2
3. 履修ガイドの使い方	3
【表1】各授業科目で育成する資質・能力	6
【表2】芸術学部の卒業要件単位数	7
【表3】教育学部の卒業要件単位数	7
【表4】学則授業科目表：全学総合共通科目	8
【表5】学則授業科目表：芸術学部専門科目	9
【表6】学則授業科目表：教育学部専門科目	14
【表7】学則授業科目表：教職課程科目（中学校・高等学校免許）	15
【表8】学則授業科目表：学芸員に関する科目	15
4. 履修ガイド	17
（1）全学総合共通科目	19
① 開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力	20
（2）コース等授業科目	23
1) 学校教育系	25
① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力	26
② 卒業要件	28
③ 開設授業科目一覧	29
2) 幼児教育・保育系	31
① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力	32
② 卒業要件	34
③ 開設授業科目一覧	35

1. 名古屋芸術大学のカリキュラムについて

多くの私立大学は、**建学の精神**に基づき定められた**教育目的**を達成するために設置されています。

名古屋芸術大学（以下、「本学」と言います。）では、その教育目的を達成するために必要な教育研究組織として、芸術学部と教育学部の2学部を整備しています。

各学部では、卒業するまでにどのような資質・能力を育成し修得を目指すのか、学生が達成すべき具体的な学修成果を設定した**ディプロマ・ポリシー**（卒業認定・学位授与の方針）を定めています。

本学では、学生が卒業時にディプロマ・ポリシーに到達できるよう、領域（芸術学部）、系（教育学部）ごとに、各授業科目で育成する資質・能力として5つの観点を定め

【表1】、さらにコース（芸術学部）、系（教育学部）（以下、「コース等」と言います。）ごとに、観点別の具体的な学修成果を設定しています。

そのディプロマ・ポリシーで定めた**教育目標**を達成するために体系的に編成した授業科目群を**カリキュラム**と言い、どのようにカリキュラムを編成し実施するのかの方針を**カリキュラム・ポリシー**（教育課程編成・実施の方針）と言います。

（本学の建学の精神、教育目的及び各学部のディプロマ・ポリシー、教育目標、カリキュラム・ポリシーについては、『学生便覧』を参照してください。）

本学では、その教育目標を達成するために幅広い教育プログラムが用意されており、コース等として教育プログラムごとに人材養成のためのカリキュラムを編成しています。

本学のカリキュラムは、学則において次のように区分されています。

(1) 全学総合共通科目（芸術学部、教育学部共通の授業科目）

「全学総合共通科目」は、「一般科目群」と「横断科目群」に区分されています。

「一般科目群」は、主に人文または自然科学の分野に属する一般教養科目を、「横断科目群」は、音楽、舞台芸術、美術、デザイン、芸術教養、子ども教育及びPBLの専門分野に関する授業科目のうち、それぞれの分野に関する基礎的な知識・技能を修得することができる授業科目をもって編成しています。

(2) 専門科目

[芸術学部]

「専門科目」は、「専門共通」、「領域共通」及び「領域展開」の3つの群に分けて編成されています。

「専門共通」は、音楽、舞台芸術、美術、デザインまたは芸術教養の別にかかわらず、すべての領域において共通して履修できる授業科目です。

「領域共通」は、各領域の1年次または2年次の学生が履修し、修得すべきそれぞれの領域の専門分野に関する基礎的な知識及び技能に関する授業科目です。

「領域展開」は、各領域及び各コースの専門分野に関する専門的な知識及び技能を応用及び展開し、当該分野についてのより深い研究を行うための授業科目をもって編成しています。

[教育学部]

「専門科目」は、「専門基礎科目」、「芸術基礎科目」、「専門基幹科目」、「専門展開科目」、「ゼミナール」の5つの群に分けて編成されています。

(3) 自由選択科目

[芸術学部]

「専門科目」の卒業要件単位数80単位と「全学総合共通科目」の卒業要件単位数24単位を超えた修得単位数が「自由選択科目」となります（上限20単位）。

[教育学部]

「専門科目」の卒業要件単位数82単位と「全学総合共通科目」の卒業要件単位数24単位を超えた修得単位数が「自由選択科目」となります（上限20単位）。

そして、それぞれの授業科目区分における卒業に必要な最低単位数（卒業要件単位数）を学則第13条【表2】【表3】で定めています。

2. 名古屋芸術大学の授業科目

本学のカリキュラムを構成する授業科目は、学則第10条に定められています。

また、教育職員免許状及び保育士資格に係る授業科目は学則第12条、その他の資格等に係る授業科目は学則第16条に定められています。

その修得が卒業要件単位となる学則第10条の授業科目（別表1-4、1-5、2-3）【表4】【表5】【表6】の他、学則第12条に定める中学校免許・高等学校免許の「教育の基礎的理解に関する科目等」（別表3-1-1）及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）」（別表3-2-6、3-2-7、3-2-8）【表7】並びに学則第16条に定める学芸員に関する科目（別表4-1）【表8】が、本学のカリキュラムを構成するすべての授業科目となります。

本学のカリキュラムを構成している全授業科目を示している【表4】から【表8】には、「学則番号」を設定しています。

授業科目の名称、すなわち「学則番号」が同じでも、複数の授業が開講されている授業科目があります。この履修ガイドでは、このような授業科目に関し、コース等別の表

においてシラバスの内容ごとに「クラス」とし「学則番号」の「枝番」を設定しています。時間割表において複数の授業が開講されている授業科目では、同じ授業科目名でも自分が履修できない「クラス」がありますので、注意してください（履修登録できない「クラス」の授業科目は、履修登録画面に表示されません）。

なお、「クラス」は、年度によっては開講されない場合もあります。開講の有無については、必ずその年度の時間割を確認するようにしてください。

3. 履修ガイドの使い方

この履修ガイドは

- (1) 全学総合共通科目：開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力
- (2) コース等授業科目：① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力
② 卒業要件
③ 開設授業科目一覧

※ 音楽総合コースは、① 開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力と
② 卒業要件

- (3) 免許/資格課程科目：人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

で構成されています。

なお、教育職員免許状（幼稚園・小学校）及び保育士資格に係る授業科目は、すべて卒業要件となっていますので、教育学部に（3）はありません。

- (1) 全学総合共通科目：開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力

全学総合共通科目の卒業（学位授与）の要件を満たすには、この表に記載の科目において、次の条件を満たす必要があります。

- ・ 一般科目群から必修科目 10 単位（プロフェッショナルアーティストコースは 14 単位）を含む 16 単位以上修得。
- ・ 横断科目群から 8 単位以上修得。子ども学科は、8 単位のうち子ども教育科目以外に 6 単位以上の修得が必要。

必修科目（**赤字**で表示）以外の選択科目（黒字で表示）から、上の条件を満たすように科目を選択し履修してください。

履修にあたっては、各授業科目の学年（配当年次）を確認してください。各授業科目の配当年次より上の学年において履修可能となります。

必修科目においても、配当年次で単位修得できなかった場合、配当年次より上の学年での履修は可能です。

なお、舞台芸術領域の学生は、横断科目群のうち「デッサン」の単位を修得するようにしてください。

(2) コース等授業科目

① 人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

ここでは、コース等の人材養成像に到達するために必要な授業科目群を履修モデルとして示しています。

専門科目（卒業要件単位：芸術学部 80 単位以上、教育学部 82 単位以上）については、主としてこの表の授業科目から履修登録をし、授業に出席のうえ単位を修得することによって卒業（学位授与）を目指すこととなります。

この表は、

- ・ コース等の人材養成像
- ・ 各授業科目で育成する資質・能力としての観点別の具体的な学修成果
- ・ 人材養成像に関連した資質・能力を育成する授業科目（履修モデル）
- ・ 各授業科目で育成する資質・能力

が示されています。

コース等が設定している人材養成像に到達するために、必修科目（**赤字**で表示）の他、この表に示されている授業科目から選択（選択必修科目（**緑字**）があるコース等は、それを含む。）していくことが望まれます。

② 卒業要件

人材養成像に到達するために主として①の表（履修モデル）の授業科目の履修を進めていくことになりますが、表に記載の授業科目について卒業要件単位（芸術学部 124 単位、教育学部 126 単位）を満たすように闇雲に履修すればよいという訳ではありません。人材養成像に到達するためにカリキュラム・ポリシーに基づいて編成された科目区分に応じた履修をする必要があります。②の表は、卒業（学位授与）に至るために必要な条件（卒業要件）をコース等ごとに示しています。この表に従って履修を進めるようにしてください。

芸術学部については、【参考】として卒業要件の表に続いて学年別の履修登録単位数の例を示しています。ただし音楽総合コースは、主とする専攻によって卒業要件が異なってくることから示していません。また、教育学部については、取得を目指す免許/資格によって各学年で履修登録すべき授業科目（単位数）が異なることから、この履修ガイドでは示していません。必ず学部のオリエンテーションで説明を受けてください。

③ 開設授業科目一覧

本学では、教育目標を達成するために幅広い教育プログラムがあることから、コース等の履修モデル（①の表）にある授業科目以外にも多くの授業科目を履修できる機会を用意しています。この表は、コース等に開設されているすべての授業科目が示されています。主に①の表（履修モデル：薄い青色でハイライト表示している科目）に基づいて履修を進めていくこととなりますが、②の表の卒業要件を満たしつつ、興味関心に応じて、この③の表に示されている科目を履修することも可能です。ただし普段、授業に出席しているキャンパスと別キャンパスで開講されている授業科目の履修を希望する場合は、授業前後の移動時間を考慮して無理のない履修をするようにしてください。キャンパス間移動による遅刻や早退は認めていないので注意してください。

(3) 免許/資格課程科目：人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

教職課程（中学校、高等学校）及び学芸員課程の各授業科目で育成する資質・能力を示しています。

なお、免許/資格を取得するために必要な授業科目であって専門科目にも配置されている授業科目における各授業科目で育成する資質・能力については、専門科目において示すこととなります。

免許/資格取得のための具体的な履修方法については、それぞれの免許/資格の説明会に必ず参加して確認するようにしてください。

【表1】各授業科目で育成する資質・能力

領域/系	A	B	C	D	E
音楽	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(コミュニケーション) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
舞台芸術	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(コミュニケーション) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
美術	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(技能・表現) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
デザイン	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(関心・意欲・態度) : 課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(技能・表現) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
芸術教養	(知識・理解) : 芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。	(意欲・実行) : 課題やテーマに対して主体的に取り組む、計画的に遂行する力を身につける。	(思考・判断) : 課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。	(技能・表現) : 芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。	(コミュニケーション) : 自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。
学校教育	(知識・理解) : 教育分野における基礎的な専門知識（特に発達や専門分野における理論や技術）を身につける。	(関心・意欲・態度) : 正解のない多様な課題に関心を持ち、「わからないことを愉しむ」意欲や「あそび心」をもって取り組む態度を身につける。	(思考・判断) : 子どもの発達を支援し、地域に貢献しつつ成長し続け、新たな価値を創造するような思考と判断力を身につける。	(技能・表現) : 「芸術」に根ざした感性・創造性と、教育に関する専門知識・技術を活用することで、自らの考えを発信・表現し、子どもの発達を支援する。	(コミュニケーション・人間関係) : 「芸術」に根ざした人間性、感性と教養をもち、他者と協働しながら地域・社会に貢献する。
幼児教育・保育	(知識・理解) : 幼児教育・保育分野における基礎的な専門知識（特に発達や専門分野における理論や技術）を身につける。	(関心・意欲・態度) : 正解のない多様な課題に関心を持ち、「わからないことを愉しむ」意欲や「あそび心」をもって取り組む態度を身につける。	(思考・判断) : 子どもの発達を支援し、地域に貢献しつつ成長し続け、新たな価値を創造するような思考と判断力を身につける。	(技能・表現) : 「芸術」に根ざした感性・創造性と、幼児教育・保育に関する専門知識・技術を活用することで、自らの考えを発信・表現し、子どもの発達を支援する。	(コミュニケーション・人間関係) : 「芸術」に根ざした人間性、感性と教養をもち、他者と協働しながら地域・社会に貢献する。

【表2】芸術学部の卒業要件単位数（第13条関係）

授業科目区分			必要単位数
全学総合共通科目	一般科目群		16 単位
	横断科目群	音楽領域科目	8 単位
		舞台芸術領域科目	
		美術領域科目	
		デザイン領域科目	
		芸術教養領域科目	
		子ども教育科目	
		PBL科目	
専門科目	専門共通		80 単位
	領域共通		
	領域展開		
自由選択科目			20 単位
備考			
1 専門科目の内、20単位を上限として、他学部、領域で開設する開放ユニットを履修することができる。			
2 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。			
卒業要件単位			124 単位

【表3】教育学部の卒業要件単位数（第13条関係）

授業科目区分			必要単位数
全学総合共通科目	一般科目群		16 単位
	横断科目群	音楽領域科目	8 単位
		舞台芸術領域科目	
		美術領域科目	
		デザイン領域科目	
		芸術教養領域科目	
		子ども教育科目	
		PBL科目	
専門科目			82 単位
自由選択科目			20 単位
備考			
1 横断科目群の項に掲げる科目については、子ども教育科目以外の科目に属する授業科目の単位を6単位以上修得することを必要とする。			
2 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。			
卒業要件単位			126 単位

【表4】学則授業科目表：全学総合共通科目（第10条関係、別表2-3）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数	区分	学則 番号	授業科目	単位 数
一般 科目 群	001	大学生になる	1	横 断 科 目 群	048	音楽の世界	2
	002	日本語表現	1		049	西洋音楽史各論	2
	003	英語1	1		050	ポップス・ジャズミュージックシーン	2
	004	英語2	1		051	舞台芸術概論	2
	005	英語3	1		052	劇場史	2
	006	コミュニケーション英語1	1		053	アートマーケティング	2
	007	コミュニケーション英語2	1		054	絵画基礎	2
	008	コミュニケーション英語3	1		055	デッサン	2
	009	フランス語Ⅰ	1		056	書道アート	2
	010	フランス語Ⅱ	1		057	認知科学	2
	011	ドイツ語Ⅰ	1		058	アニメーション特論	2
	012	ドイツ語Ⅱ	1		059	ソーシャルデザイン論	2
	013	イタリア語Ⅰ	1		060	現代芸術と文化	2
	014	イタリア語Ⅱ	1		061	芸術と科学	2
	015	中国語Ⅰ	1		062	文化とマーケティング	2
	016	中国語Ⅱ	1		063	児童文学論	2
	017	情報メディア演習	2		064	教育の思想と歴史	2
	018	数理科学	2		065	子どもの発達と芸術	2
	019	基礎数学	2		066	アートプロジェクト1	2
	020	AIと数理	2		067	アートプロジェクト2	2
	021	生物学	2		068	アートプロジェクト3	2
	022	美学	2		069	アートプロジェクト4	2
	023	倫理学	2				
	024	歴史学	2				
	025	社会学	2				
	026	日本国憲法	2				
	027	心理学	2				
	028	人類学	2				
	029	考古学	2				
	030	考古学演習	2				
	031	健康と体力	2				
	032	健康スポーツ	2				
	033	スタディ・アプロード	2				
	034	ボランティア	2				
	035	インターンシップ	2				
	036	経済学	2				
	037	民法	2				
	038	労務論	2				
	039	簿記	2				
	040	行政法	2				
	041	組織論	2				
	042	起業論	2				
	043	キャリア1	2				
	044	キャリア2	2				
	045	キャリア3	2				
	046	キャリア4	2				
	047	起業演習	2				

【表5】学則授業科目表：芸術学部専門科目（第10条関係、別表1-5）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数	区分	学則 番号	授業科目	単位 数
専門 共通	070	芸術鑑賞	2	専門 共通	133	建築論	2
	071	エンターテインメントディレクション特殊研究	2		134	工芸理論	2
	072	芸術文化論	2		135	マンガ原作	2
	073	シナリオ研究	2		136	写真演習	2
	074	副科実技A-1	1		137	映像とメディア（絵画）	1
	075	副科実技A-2	1		138	映像とメディア（デザイン）	1
	076	副科実技B-1	1		139	人類生存のための教養	2
	077	副科実技B-2	1		140	社会調査	2
	078	副科実技C-1	1		141	海外研修	2
	079	副科実技C-2	1		142	地域文化論	2
	080	副科実技D-1	1		143	文化政策	2
	081	副科実技D-2	1		144	メディア論	2
	082	法令（安全管理）	2		145	論理的思考	2
	083	著作権	2		146	サブカルチャー論	2
	084	アウトリーチ論	2		147	英語リテラシー1	2
	085	ストーリーミングデザイン	2		148	英語リテラシー2	2
	086	舞台芸術作品研究Ⅰ	2	領域 共通	149	音楽芸術基礎研究	2
	087	舞台芸術作品研究Ⅱ-1	2		150	西洋音楽史概論	2
	088	舞台芸術作品研究Ⅱ-2	2		151	音楽ケアデザイン各論1	2
	089	舞台芸術作品研究Ⅱ-3	2		152	音楽ケアデザイン各論2	2
	090	芸術学	2		153	音楽ケアデザイン各論3	2
	091	近現代芸術論	2		154	臨床医学1	2
	092	彫刻論	2		155	臨床医学2	2
	093	日本美術史	2		156	邦楽（歌唱）	1
	094	東洋美術史	2		157	邦楽（和楽器）	1
	095	西洋美術史	2		158	和声学Ⅰ-1	2
	096	近代美術史	2		159	和声学Ⅰ-2	2
	097	アートと宗教	2		160	音楽ケアデザインワークショップ1	4
	098	美術研修	2		161	音楽ケアデザインワークショップ2	4
	099	陶芸技法1	2		162	音楽ケアデザインワークショップ3	4
	100	陶芸技法2	2		163	録音デザイン研究1	2
	101	ガラス技法1	2		164	録音デザイン研究2	2
	102	ガラス技法2	2		165	音響デザイン研究1	2
	103	絵画	2		166	音響デザイン研究2	2
	104	彫刻	2		167	サウンドメディア基礎演習	4
	105	アートと文化1	2		168	ノートリーディングⅠ	2
	106	アートと文化2	2		169	ノートリーディングⅡ	2
	107	芸術療法	2		170	ミュージックエンターテインメントⅠ	8
	108	美術解剖学	2		171	ソルフェージュ実習Ⅰ-1	1
	109	近現代彫刻論	2		172	ソルフェージュ実習Ⅰ-2	1
	110	版画技法1	2		173	ピアノⅠ-1	1
	111	版画技法2	2		174	ピアノⅠ-2	1
	112	彫刻技法1	2		175	声楽実習Ⅰ-1	1
	113	彫刻技法2	2		176	声楽実習Ⅰ-2	1
	114	鋳造技法	2		177	合唱1-1	1
	115	クリエイター演習1（現代文化）	2		178	合唱1-2	1
	116	クリエイター演習2（伝統工芸）	2		179	室内楽Ⅰ-1	1
	117	工芸教育演習	4		180	室内楽Ⅰ-2	1
	118	現代美術演習	2		181	マーチング実習1	1
	119	芸術計画演習	2		182	マーチング実習2	1
	120	デザイン史	2		183	管楽器リペア実習1	1
	121	デザインと文化1	2		184	合奏Ⅰ-1	1
	122	図学1	2		185	合奏Ⅰ-2	1
	123	図学2	2		186	セッションⅠ-1	1
	124	建築史	2		187	セッションⅠ-2	1
	125	工芸史	2		188	演奏実習Ⅰ-1	1
	126	色彩学	2		189	演奏実習Ⅰ-2	1
	127	エコロジーとバリアフリー	2		190	舞踊表現・バレエ1	1
	128	立体造形	2		191	舞踊表現・バレエ2	1
	129	デザインと文化2	2		192	ダンス実技Ⅰ-1	1
	130	現代デザイン論	2		193	ダンス実技Ⅰ-2	1
	131	写真論	2		194	舞台パフォーマンスⅠ-1	1
	132	映像論	2		195	舞台パフォーマンスⅠ-2	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 共通	196	音楽表現実技Ⅰ	8
	197	総合音楽実技1	8
	198	民族音楽研究	2
	199	日本音楽研究	2
	200	音楽と教育	2
	201	社会福祉概論	2
	202	障害児教育	2
	203	音楽心理学	2
	204	発達心理学	2
	205	臨床心理1	2
	206	臨床心理2	2
	207	ショービジネス研究	2
	208	和声学Ⅱ-1	2
	209	和声学Ⅱ-2	2
	210	音楽情報処理入門	2
	211	スコアリーディング	2
	212	スコアリーディング演習	2
	213	音楽制作基礎演習1	2
	214	音楽制作基礎演習2	2
	215	ポップス・ロック論1	2
	216	ポップス・ロック論2	2
	217	ライブプロデュース演習1	2
	218	サウンドメディア応用演習Ⅰ	4
	219	ミュージックエンターテインメントⅡ	8
	220	ソルフェージュ実習Ⅱ-1	1
	221	ソルフェージュ実習Ⅱ-2	1
	222	ピアノⅡ-1	1
	223	ピアノⅡ-2	1
	224	初見奏法1	1
	225	初見奏法2	1
	226	伴奏法Ⅰ-1	1
	227	伴奏法Ⅰ-2	1
	228	ピアノ重奏法1	1
	229	ピアノ重奏法2	1
	230	声楽実習Ⅱ-1	1
	231	声楽実習Ⅱ-2	1
	232	合唱2-1	1
	233	合唱2-2	1
	234	器楽合奏Ⅰ	1
	235	器楽合奏Ⅱ	1
	236	器楽基礎研究1	1
	237	器楽基礎研究2	1
	238	室内楽Ⅱ-1	1
	239	室内楽Ⅱ-2	1
	240	管楽器リペア実習2	1
	241	合奏Ⅱ-1	1
	242	合奏Ⅱ-2	1
	243	セッションⅡ-1	1
	244	セッションⅡ-2	1
	245	演奏実習Ⅱ-1	1
	246	演奏実習Ⅱ-2	1
	247	録音デザイン実習Ⅰ-1	1
	248	録音デザイン実習Ⅰ-2	1
	249	音響デザイン実習Ⅰ-1	1
	250	音響デザイン実習Ⅰ-2	1
	251	デジタルアート1	1
	252	ステージマネジメントⅠ-1	1
	253	ステージマネジメントⅠ-2	1
	254	アクティングⅠ-1	1
	255	アクティングⅠ-2	1
	256	ダンス実技Ⅱ-1	1
	257	ダンス実技Ⅱ-2	1
	258	舞台パフォーマンスⅡ-1	1
	259	舞台パフォーマンスⅡ-2	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 共通	260	音楽表現実技Ⅱ	8
	261	総合音楽実技2	8
	262	アートマネジメント概論	2
	263	エンターテインメントコンテンツ論	2
	264	舞台芸術キャリア研究1	2
	265	舞台芸術キャリア研究2	2
	266	舞台芸術演習Ⅰ-1	2
	267	舞台芸術演習Ⅰ-2	2
	268	舞台芸術演習Ⅰ-3	2
	269	舞台芸術演習Ⅰ-4	2
	270	舞台芸術演習Ⅰ-5	2
	271	舞台芸術演習Ⅰ-6	2
	272	舞台芸術演習Ⅰ-7	2
	273	舞台芸術演習Ⅰ-8	2
	274	図面演習Ⅰ	2
	275	プロジェクトワーク1	2
	276	プロジェクトワーク2	2
	277	文化と経営	2
	278	文化と経済	2
	279	広報論	2
	280	舞台芸術演習Ⅱ-1	2
	281	舞台芸術演習Ⅱ-2	2
	282	舞台芸術演習Ⅱ-3	2
	283	舞台芸術演習Ⅱ-4	2
	284	図面演習Ⅱ	2
	285	図面演習Ⅲ	2
	286	プロジェクトワーク3	2
	287	プロジェクトワーク4	2
	288	施設実習1	2
	289	施設実習2	2
	290	アート概論	2
	291	近現代工芸論	2
	292	クロッキー	2
	293	美術演習Ⅰ-1	2
	294	美術演習Ⅰ-2	2
	295	美術実技Ⅰ-1（アート・ファンデーション）	4
	296	美術実技Ⅰ-2（アート・ファンデーション）	4
	297	美術実技Ⅰ-3（アイデアとドローイング）	2
	298	美術実技Ⅰ-4（オブジェ）	2
	299	美術実技Ⅰ-5（彫塑／マケット）	2
	300	美術実技Ⅰ-6（陶芸）	2
	301	美術実技Ⅰ-7（ガラス）	2
	302	美術実技Ⅰ-8（フィギュア）	2
	303	日本画実技Ⅰ-1	2
	304	日本画実技Ⅰ-2	2
	305	日本画実技Ⅰ-3	2
	306	日本画実技Ⅰ-4	2
	307	洋画実技Ⅰ-1	2
	308	洋画実技Ⅰ-2	2
	309	洋画実技Ⅰ-3	2
	310	洋画実技Ⅰ-4	2
	311	絵画技法材料論	2
	312	版画史	2
	313	メディア表現	2
	314	プロジェクト演習	2
	315	学外演習1	2
	316	美術演習Ⅱ-1	2
	317	美術演習Ⅱ-2	2
	318	美術実技Ⅱ-1	2
	319	美術実技Ⅱ-2	2
	320	美術実技Ⅱ-3	2
	321	美術実技Ⅱ-4	2
	322	美術実技Ⅱ-5	2
	323	美術実技Ⅱ-6	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 共通	324	美術実技Ⅱ-7	2
	325	美術実技Ⅱ-8	2
	326	日本画実技Ⅱ-1	4
	327	日本画実技Ⅱ-2	2
	328	日本画実技Ⅱ-3	2
	329	日本画実技Ⅱ-4	4
	330	日本画実技Ⅱ-5	2
	331	日本画実技Ⅱ-6	2
	332	洋画実技Ⅱ-1	4
	333	洋画実技Ⅱ-2	2
	334	洋画実技Ⅱ-3	2
	335	洋画実技Ⅱ-4	4
	336	洋画実技Ⅱ-5	2
	337	洋画実技Ⅱ-6	2
	338	工芸複合素材実習	2
	339	デザイン概論	2
	340	デザイン理論	2
	341	文芸基礎	2
	342	デジタルサウンド1	2
	343	編集総合演習	2
	344	デザイン基礎演習A	2
	345	デザイン基礎演習B	2
	346	デザイン基礎演習C	2
	347	デザイン基礎演習D	2
	348	デザイン基礎演習E	2
	349	デザイン基礎演習F	2
	350	デザイン基礎演習G	2
	351	レビューⅠ	2
	352	デザイン実技Ⅰ-1	2
	353	デザイン実技Ⅰ-2	2
	354	デザイン実技Ⅰ-3	2
	355	デザイン実技Ⅰ-4	2
	356	先端基礎実技1	2
	357	先端基礎実技2	2
	358	文芸実技Ⅰ-1	2
	359	文芸実技Ⅰ-2	2
	360	文芸実技Ⅰ-3	2
	361	文芸実技Ⅰ-4	2
	362	文芸実技Ⅰ-5	2
	363	文芸実技Ⅰ-6	2
	364	コンピュータ表現基礎	2
	365	工芸制作	2
	366	情報デザイン論	2
	367	印刷論	2
	368	製品企画論	2
	369	エルゴノミクス論	2
	370	材料学	2
	371	建築企画論1-a（法規）	1
	372	建築企画論1-b（生産）	1
	373	インテリア設計論	2
	374	観察学・考現学	2
	375	映像演習	2
	376	デジタルサウンド2	2
	377	照明演習	2
	378	金属技法材料	2
	379	染織技法材料	2
	380	デザインワークショップ	2
	381	デザインインターンシップ	2
	382	デザイン演習Ⅰ	2
	383	文芸演習Ⅰ-1	2
	384	文芸演習Ⅰ-2	2
	385	レビューⅡ	2
	386	デザイン実技Ⅱ-1	2
	387	デザイン実技Ⅱ-2	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	388	デザイン実技Ⅱ-3	2
	389	デザイン実技Ⅱ-4	2
	390	文芸実技Ⅱ-1	2
	391	文芸実技Ⅱ-2	2
	392	文芸実技Ⅱ-3	2
	393	文芸実技Ⅱ-4	2
	394	版画実技	2
	395	視覚文化	2
	396	サウンド文化	2
	397	日本語リテラシー1	2
	398	異文化体験	2
	399	教養と文化1	2
	400	芸術教養レビュー1	2
	401	ビジュアルリテラシー1	2
	402	ビジュアルリテラシー2	2
	403	サウンドリテラシー1	2
	404	サウンドリテラシー2	2
	405	情報文化	2
	406	テキスト文化	2
	407	国際文化	2
	408	日本語リテラシー2	2
	409	情報リテラシー1	2
	410	情報リテラシー2	2
	411	教養と文化2	2
	412	芸術教養レビュー2	2
	413	プロジェクト1	2
	414	プロジェクト2	2
	415	ムービー制作	2
	416	インターメディア表現	2
	417	身体と言葉の表現	2
	418	和声学Ⅲ-1	2
	419	和声学Ⅲ-2	2
	420	20世紀音楽と電子メディア	2
	421	ジャズ・ポップス論	2
	422	医学概論	2
	423	介護概論	2
	424	対位法	2
	425	編曲法演習	2
	426	声楽歌唱法	2
	427	指揮法演習	2
	428	オペラ研究Ⅰ-1	2
	429	オペラ研究Ⅰ-2	2
	430	オーケストレーション演習1	2
	431	オーケストレーション演習2	2
	432	コンポジション1	2
	433	コンポジション2	2
	434	音楽療法1	2
	435	音楽療法2	4
	436	劇場と舞台	2
	437	パフォーマンス論1	2
	438	パフォーマンス論2	2
	439	ライブプロデュース演習2	2
	440	サウンドメディア応用演習Ⅱ	4
	441	ミュージックエンターテインメントⅢ	8
	442	ソルフェージュ実習Ⅲ-1	1
	443	ソルフェージュ実習Ⅲ-2	1
	444	ピアノ応用実習Ⅰ	1
	445	ピアノ応用実習Ⅱ（伴奏法を含む）	1
	446	伴奏法Ⅱ-1	1
	447	伴奏法Ⅱ-2	1
	448	ピアノ演奏解釈1	1
	449	ピアノ演奏解釈2	1
	450	作曲法実習Ⅰ	1
	451	作曲法実習Ⅱ	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	452	器楽応用研究1	1
	453	室内楽Ⅲ-1	1
	454	室内楽Ⅲ-2	1
	455	マーチング実習3	1
	456	合奏Ⅲ-1	1
	457	合奏Ⅲ-2	1
	458	セッションⅢ-1	1
	459	セッションⅢ-2	1
	460	演奏実習Ⅲ-1	1
	461	演奏実習Ⅲ-2	1
	462	音楽制作実習Ⅰ-1	1
	463	音楽制作実習Ⅰ-2	1
	464	録音デザイン実習Ⅱ-1	1
	465	録音デザイン実習Ⅱ-2	1
	466	音響デザイン実習Ⅱ-1	1
	467	音響デザイン実習Ⅱ-2	1
	468	デジタルアート2	1
	469	プラクティス1	2
	470	プラクティス2	2
	471	ステージマネジメントⅡ-1	1
	472	ステージマネジメントⅡ-2	1
	473	声優技術基礎実習1	1
	474	声優技術基礎実習2	1
	475	アクティングⅡ-1	1
	476	アクティングⅡ-2	1
	477	ダンス実技Ⅲ-1	1
	478	ダンス実技Ⅲ-2	1
	479	舞台パフォーマンスⅢ-1	1
	480	舞台パフォーマンスⅢ-2	1
	481	声優アクティング表現実技Ⅰ	8
	482	ダンスパフォーマンス表現実技Ⅰ	8
	483	音楽表現実技Ⅲ	8
	484	総合音楽実技3	8
	485	コンポジション3	2
	486	コンポジション4	2
	487	音楽療法3	4
	488	サウンドメディアプロジェクト	4
	489	ミュージックエンターテインメントⅣ	4
	490	キーボードハーモニー	1
	491	オペラ研究Ⅱ-1	2
	492	オペラ研究Ⅱ-2	2
	493	器楽応用研究2	1
	494	室内楽Ⅳ-1	1
	495	室内楽Ⅳ-2	1
	496	マーチング実習4	1
	497	合奏Ⅳ-1	1
	498	合奏Ⅳ-2	1
	499	セッションⅣ-1	1
	500	セッションⅣ-2	1
	501	演奏実習Ⅳ-1	1
	502	演奏実習Ⅳ-2	1
	503	音楽制作実習Ⅱ-1	1
	504	音楽制作実習Ⅱ-2	1
	505	録音デザイン実習Ⅲ-1	1
	506	録音デザイン実習Ⅲ-2	1
	507	音響デザイン実習Ⅲ-1	1
	508	音響デザイン実習Ⅲ-2	1
	509	プラクティス3	2
	510	プラクティス4	2
	511	アクティングⅢ-1	1
	512	アクティングⅢ-2	1
	513	ダンス実技Ⅳ-1	1
	514	ダンス実技Ⅳ-2	1
	515	舞台パフォーマンスⅣ-1	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	516	舞台パフォーマンスⅣ-2	1
	517	声優アクティング表現実技Ⅱ	8
	518	ダンスパフォーマンス表現実技Ⅱ	8
	519	音楽表現実技Ⅳ	8
	520	総合音楽実技4	8
	521	劇場運営論	2
	522	プロダクションマネジメント論	2
	523	芸術祭研究	2
	524	舞台芸術演習Ⅲ-1	2
	525	舞台芸術演習Ⅲ-2	2
	526	舞台芸術演習Ⅲ-3	2
	527	舞台芸術演習Ⅲ-4	2
	528	プロジェクトワーク5	2
	529	プロジェクトワーク6	2
	530	施設実習3	2
	531	施設実習4	2
	532	舞台芸術演習Ⅳ-1	2
	533	舞台芸術演習Ⅳ-2	2
	534	アートプロデュース演習1	2
	535	アートプロデュース演習2	2
	536	ポートフォリオ演習	2
	537	学外演習2	2
	538	美術実技Ⅲ-1	2
	539	美術実技Ⅲ-2	2
	540	美術実技Ⅲ-3	2
	541	美術実技Ⅲ-4	2
	542	美術実技Ⅲ-5	2
	543	美術実技Ⅲ-6	2
	544	美術実技Ⅲ-7	2
	545	美術実技Ⅲ-8	2
	546	日本画実技Ⅲ-1	4
	547	日本画実技Ⅲ-2	2
	548	日本画実技Ⅲ-3	2
	549	日本画実技Ⅲ-4	4
	550	日本画実技Ⅲ-5	2
	551	日本画実技Ⅲ-6	2
	552	洋画実技Ⅲ-1	4
	553	洋画実技Ⅲ-2	2
	554	洋画実技Ⅲ-3	2
	555	洋画実技Ⅲ-4	4
	556	洋画実技Ⅲ-5	2
	557	洋画実技Ⅲ-6	2
	558	美術実技Ⅳ-1	4
	559	美術実技Ⅳ-2	4
	560	日本画実技Ⅳ-1	4
	561	日本画実技Ⅳ-2	4
	562	洋画実技Ⅳ-1	4
	563	洋画実技Ⅳ-2	4
	564	視覚デザイン論	2
	565	広告表現論	2
	566	建築企画論2	2
	567	環境設計論	2
	568	建築構造学	2
	569	デザイン演習Ⅱ-1	2
	570	デザイン演習Ⅱ-2	2
	571	文芸演習Ⅱ-1	2
	572	文芸演習Ⅱ-2	2
	573	レビューⅢ	2
	574	デザイン実技Ⅲ-1	2
	575	デザイン実技Ⅲ-2	2
	576	デザイン実技Ⅲ-3	2
	577	デザイン実技Ⅲ-4	2
	578	文芸実技Ⅲ-1	2
	579	文芸実技Ⅲ-2	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	580	文芸実技Ⅲ-3	2
	581	文芸実技Ⅲ-4	2
	582	工芸・クラフトプロジェクト	2
	583	デザイン実技Ⅳ	4
	584	文芸実技Ⅳ	4
	585	芸術教養演習1	2
	586	芸術教養演習2	2
	587	芸術教養レビュー3	2
	588	ビジュアルプログラミング	2

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
領域 展開	589	教養と文化3	2
	590	英語ディスカッション	2
	591	プロジェクト3	2
	592	芸術教養演習3	2
	593	教養と文化4	2
	594	卒業研究（音楽）	4
	595	卒業研究（舞台芸術）	4
	596	卒業制作（美術・デザイン）	8
	597	卒業研究（芸術教養）	4

【表6】学則授業科目表：教育学部専門科目（第10条関係、別表1-4）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
専門 基礎	598	子ども学総論	2
芸術 基礎	599	芸術鑑賞	1
専門 基幹	600	保育者論	2
	601	教育原論	2
	602	発達心理学	2
	603	教育方法論（情報通信技術の活用含む）	2
	604	教育相談	2
	605	特別支援の理解	2
	606	幼児理解	2
	607	保育指導法	2
	608	保育課程論	2
	609	保育内容総論	2
	610	保育内容演習 健康	2
	611	保育内容演習 人間関係	2
	612	保育内容演習 環境	2
	613	保育内容演習 言葉	2
	614	保育内容演習 表現	2
	615	幼児と健康	2
	616	幼児と人間関係	2
	617	幼児と環境	2
	618	幼児と言葉	2
	619	幼児と表現	2
	620	教職論	2
	621	教育制度論	2
	622	教育課程論	2
	623	道徳教育指導論	2
	624	総合的な学習の時間の指導法	2
	625	特別活動論	2
	626	生徒・進路指導論	2
	627	国語科指導法	2
	628	社会科指導法	2
	629	算数科指導法	2
	630	理科指導法	2
	631	生活科指導法	2
	632	音楽科指導法	2
	633	図画工作科指導法	2
	634	家庭科指導法	2
	635	体育科指導法	2
	636	外国語科指導法（英語）	2
	637	学校とICT	2
	638	小学校プログラミング演習 1	2
	639	小学校プログラミング演習 2（指導法含む）	2
	640	ICT教材研究・指導法 1	2
	641	ICT教材研究・指導法 2	2
	642	子どもとネットワークリテラシー（情報モラル教育含む）	2
	643	地域活動	2
	644	保育原理	2
	645	子ども家庭福祉	2
	646	社会福祉	2
	647	社会的養護Ⅰ	2
	648	社会的養護Ⅱ	1
	649	子育て支援	1
	650	子どもの保健	2
	651	子どもの食と栄養	2
	652	子ども家庭支援論	2
	653	乳児保育Ⅰ	2
	654	障害児保育	2
	655	保育の心理学	2
	656	子ども家庭支援の心理学	2
	657	子どもの理解と援助	1
	658	子どもの健康と安全	1

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
専門 基幹	659	国語（書写を含む）	2
	660	社会	2
	661	算数	2
	662	理科	2
	663	生活	2
	664	音楽	2
	665	図画工作	2
	666	家庭	2
	667	体育	2
	668	外国語（英語）	2
	669	英語学概論	2
	670	英語児童文学	2
	671	子どもの第二言語習得	2
	672	小学校英語演習（Reading and Writing）	2
	673	小学校英語演習（Speaking and Listening）	2
	674	多文化共生論	2
	675	教育実習（小学校）	4
	676	教育実習指導（小学校）	1
	677	教育実習（幼稚園基礎実習・実習指導）	1
	678	教育実習（幼稚園応用実習）	3
	679	教育実習指導（幼稚園応用実習）	2
	680	保育所実習Ⅰ	2
	681	保育所実習指導Ⅰ	1
	682	施設実習Ⅰ	2
	683	施設実習指導Ⅰ	1
	684	保育所実習Ⅱ	2
	685	保育所実習指導Ⅱ	1
	686	施設実習Ⅱ	2
	687	施設実習指導Ⅱ	1
	688	介護等体験	1
	689	保育内容と方法	2
	690	乳児保育Ⅱ	1
	691	乳幼児心理学	2
	692	生涯発達心理学	2
	693	児童心理学	2
	694	子どもの心理ケア	2
	695	子ども文化創造論	2
	696	ピアノ実習Ⅰ	1
	697	ピアノ実習Ⅱ	1
	698	子どものうたとピアノⅠ	1
	699	子どものうたとピアノⅡ	1
	700	声楽表現	1
	701	器楽表現	1
	702	子どもの造形	1
	703	子どもの絵画	1
	704	子どものデザイン	1
	705	子どもの身体表現	1
	706	子どもの運動あそび	1
	707	子どもと絵本Ⅰ	2
	708	子どもと絵本Ⅱ	2
	709	体育学概論	2
	710	スポーツ・コーチング論	2
	711	学校の保健と安全	2
ゼミ ナール	712	子ども学演習	2
	713	基礎演習	4
	714	専門演習	4
	715	卒業研究・卒業制作	4
	716	教職実践演習（小）	2
	717	保育・教職実践演習（幼）	2

【表7】学則授業科目表：教職課程科目（中学校・高等学校免許）（第12条関係、別表3-1-1、3-2-6、3-2-7、3-2-8）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
教育 職員 免許	718	教育原論	2
	719	教職論	2
	720	教育制度論	2
	721	学習心理学	2
	722	特別支援の理解	2
	723	教育課程論	2
	724	道德教育指導論	2
	725	総合的な学習の時間の指導法	2
	726	特別活動論	2
	727	教育方法論（情報通信技術の活用含む）	2
	728	生徒・進路指導論	2
	729	教育相談	2
	730	教育実習Ⅰ	1
	731	教育実習Ⅱ	2
	732	教育実習Ⅲ	2
	733	教職実践演習（中・高）	2
	734	音楽科指導法1	2
	735	音楽科指導法2	2
	736	音楽科指導法3	2
	737	音楽科指導法4	2
	738	美術科指導法1	2
	739	美術科指導法2	2
	740	美術科・工芸科指導法1	2
	741	美術科・工芸科指導法2	2

【表8】学則授業科目表：学芸員に関する科目（第16条関係、別表4-1）

区分	学則 番号	授業科目	単位 数
学 芸 員	742	生涯学習概論	2
	743	博物館概論	2
	744	博物館経営論	2
	745	博物館資料論	2
	746	博物館資料保存論	2
	747	博物館展示論	2
	748	博物館教育論	2
	749	博物館情報・メディア論	2
	750	博物館実習Ⅰ	2
	751	博物館実習Ⅱ	1
	752	現代美術演習	2

4. 履 修 ガ イ ド

(1) 全学総合共通科目

① 全学総合共通科目開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考	A	B	C	D	E
全学総合共通科目	001		大学生になる		1	1						
	002		日本語表現		1	1						
	003		英語1		1	1						
	004		英語2		1	1						
	005	01	英語3	TOEIC初級	1	1						
	005	02	英語3	TOEIC中級	1	1						
	006		コミュニケーション英語1		1	1						
	007		コミュニケーション英語2		1	1						
	008	01	コミュニケーション英語3	TOEIC初級	1	1						
	008	02	コミュニケーション英語3	TOEIC中級	1	1						
	009		フランス語Ⅰ		1	1						
	010		フランス語Ⅱ		1	1						
	011		ドイツ語Ⅰ		1	1						
	012		ドイツ語Ⅱ		1	1						
	013		イタリア語Ⅰ		1	1						
	014		イタリア語Ⅱ		1	1						
	015		中国語Ⅰ		1	1						
	016		中国語Ⅱ		1	1						
	017		情報メディア演習		1	2						
	018		数理科学		1	2						
	019		基礎数学		2	2						
	020		AIと数理		2	2						
	021		生物学		1	2						
	022		美学		1	2						
	023		倫理学		1	2						
	024		歴史学		1	2						
	025		社会学		1	2						
	026		日本国憲法		1	2						
	027		心理学		1	2						
	028		人類学		1	2						
	029		考古学		2	2						
	030		考古学演習		2	2						
	031		健康と体力		1	2						
	032		健康スポーツ		1	2						
	033	01	スタディ・アプロード	交流	1	2						
	033	02	スタディ・アプロード	留学	1	2						
	034		ボランティア		1	2						
	035		インターンシップ		2	2						
	036		経済学		2	2						
	037		民法		1	2						
	038		労務論		1	2						
	039		簿記		1	2						
	040		行政法		2	2						
	041		組織論		2	2						
	042		起業論		2	2						
	043		キャリア1		1	2						
	044		キャリア2		2	2						
	045	01	キャリア3		3	2	プロフェッショナルアーティストコース履修不可					
	045	02	キャリア3	PA	3	2	プロフェッショナルアーティストコースのみ履修可					
	046	01	キャリア4	教職	3	2	プロフェッショナルアーティストコース履修不可					
	046	02	キャリア4		3	2						
	046	03	キャリア4	PA	3	2	プロフェッショナルアーティストコースのみ履修可					
	047		起業演習		3	2						

① 全学総合共通科目開設授業科目及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考	A	B	C	D	E
全 学 総 合 共 通 科 目	横 断 科 目 群	048	音楽の世界		1	2		○	○			
		049	西洋音楽史各論		1	2		○	○	○		
		050	ポップス・ジャズミュージックシーン		2	2		○	○	○		
		051	舞台芸術概論		1	2		○	○			
		052	劇場史		1	2		○	○			
		053	アートマーケティング		1	2		○	○	○		
		054	絵画基礎		1	2		○		○	○	
		055 01	デッサン	舞台	1	2	舞台芸術領域のみ履修可	○	○		○	○
		055 02	デッサン		1	2		○	○		○	○
		056	書道アート		1	2		○	○	○	○	
		057	認知科学		1	2		○	○	○	○	○
		058	アニメーション特論		1	2		○	○	○	○	○
		059	ソーシャルデザイン論		2	2		○	○	○		
		060	現代芸術と文化		1	2		○	○			
		061	芸術と科学		2	2		○	○	○	○	
		062	文化とマーケティング		2	2		○	○	○	○	
		063	児童文学論		1	2		○	○	○		○
		064	教育の思想と歴史		1	2		○	○	○		
		065	子どもの発達と芸術		1	2		○	○		○	
		066 01	アートプロジェクト1	東C	1	2		○	○	○	○	○
		066 02	アートプロジェクト1	西C	1	2		○	○	○	○	○
		067	アートプロジェクト2		1	2		○	○		○	○
		068	アートプロジェクト3		1	2		○	○	○	○	○
		069	アートプロジェクト4		1	2		○	○	○	○	○

※1 赤字は、卒業必修科目

注1 学則番号が同じ授業科目（＝枝番のある授業科目）は、そのうち1科目しか履修登録できません。

○ 各科目で育成する資質・能力（A～E）は、【表1】を参照してください。

(2) コー ス 等 授 業 科 目

1) 学 校 教 育 系

① 学校教育系の人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

人材養成像：「建学の精神」に基づき、「芸術」に根ざした人間性、感性、創造性、教養、そして「わからないことを愉しむ」という姿勢を備え、教育分野における基礎的な専門知識と技術を活用しつつ、正解のない多様な課題に対し、他者と協働しながら「あそび心」をもって取り組むことで、子どもの発達を支援し、地域に貢献しつつ成長し続け、新たな価値を創造できる資質・能力を獲得した者。		
A. 知識・理解：芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。		
① 子どもの発達に関する基礎的な専門知識。		
② 幅広い教養と専門分野における理論や技術。		
③ 社会および専門分野の諸課題における多角的かつ体系的な理解。		
B. 意欲・実行：課題やテーマに対して主体的に取り組み、計画的に遂行する力を身につける。		
① 社会の変化や専門分野の発展に関心を持ち、積極的に学ぶ意欲と、「わからないこと」を愉しみながら自己成長を続ける態度。		
② 異文化に関心を持ち、異文化を理解し主体的に課題を見い出そうとする意欲と、「あそび心」もったうえで専門的な視点から解決しようとする態度。		
③ 自主的に学修・研究や成果発表を行い、地域社会と連携しながら実践を積み重ねようとする態度。		
C. 思考・判断：課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。		
① 専門的な知識や教養に基づいたうえで、多角的・批判的かつ「あそび心」をもった思考をする力。		
② 子どもの最善の利益を最優先に考慮し、適切な判断を下す力。		
③ 社会や専門分野における課題について、最新の知識や教養に基づき、現場での実践にふさわしい判断を下す力。		
D. 技能・表現：芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。		
① ICTを含む専門分野の技術を修得し、実践で活用できる力。		
② 社会や他者に配慮しながら、自らの考えや意志を適切に表現する力。		
③ 他者の視点を理解しつつ、自分の意見を発信する力。		
E. コミュニケーション：自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。		
① 倫理観を持ち、自己および他者を尊重する姿勢。		
② 円滑なコミュニケーションを通じて、協働しながら課題を解決しようとする姿勢。		
③ 他者と協力しながら、新たな価値の創造に向けた建設的な対話を行う力と姿勢。		

学校教育系の履修モデル（各授業科目で育成する資質・能力）

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	A ③	B ①	B ②	B ③	C ①	C ②	C ③	D ①	D ②	D ③	E ①	E ②	E ③
専門 科目 基 幹	598		子ども学総論		1	2	○						○								
	599		芸術鑑賞		1	1				○											
	601		教育原論		2	2		○		○			○			○					
	602		発達心理学		1	2	○						○								
	603		教育方法論（情報通信技術の活用含む）		3	2		○			○		○								
	604		教育相談		3	2			○					○							
	605		特別支援の理解		2	2		○						○							
	620		教職論		1	2							○						○		
	621		教育制度論		2	2		○			○										
	622		教育課程論		2	2		○			○										
	623		道德教育指導論		3	2		○			○		○			○					
	624		総合的な学習の時間の指導法		3	2					○				○			○			
	625		特別活動論		3	2		○			○								○		
	626		生徒・進路指導論		3	2			○		○		○								
	627		国語科指導法		2	2		○			○					○					
	628		社会科指導法		2	2		○			○					○					
	629		算数科指導法		2	2		○			○					○					
	630		理科指導法		2	2		○			○					○					
	631		生活科指導法		3	2		○			○					○					
	632		音楽科指導法		2	2		○			○					○					
	633		図画工作科指導法		3	2		○			○					○					
	634		家庭科指導法		3	2		○			○					○					
	635		体育科指導法		2	2		○			○					○					
	636		外国語科指導法（英語）		3	2		○			○					○					
	637		学校とICT		2	2		○								○					
	638		小学校プログラミング演習 1		2	2		○					○			○					
	639		小学校プログラミング演習 2（指導法含む）		3	2		○						○			○				
	640		ICT教材研究・指導法 1		3	2		○								○					
	641		ICT教材研究・指導法 2		4	2			○									○			
	642		子どもとネットワークリテラシー（情報モラル教育含む）		3	2			○								○			○	
	643		地域活動		1	2		○			○								○		
	644		保育原理		1	2		○			○			○							
	645		子ども家庭福祉		1	2		○			○			○							

① 学校教育系の人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	A ③	B ①	B ②	B ③	C ①	C ②	C ③	D ①	D ②	D ③	E ①	E ②	E ③
専 門 基 幹	659		国語（書写を含む）		1	2	○				○										
	660		社会		1	2	○				○										
	661		算数		1	2	○				○										
	662		理科		1	2	○				○										
	663		生活		1	2	○				○										
	664		音楽		1	2	○										○				
	665		図画工作		1	2	○										○				
	666		家庭		2	2	○										○				
	667		体育		1	2	○										○				
	668		外国語（英語）		2	2	○				○						○				
	669		英語学概論		2	2		○					○								
	670		英語児童文学		3	2		○					○								
	671		子どもの第二言語習得		2	2	○						○								
	672		小学校英語演習（Reading and Writing）		2	2											○			○	
	673		小学校英語演習（Speaking and Listening）		3	2											○				○
	674		多文化共生論		4	2			○							○					○
	675		教育実習（小学校）		3	4						○					○				○
	676		教育実習指導（小学校）		3	1		○				○				○					
	688		介護等体験		3	1						○				○					○
専 門 科 目	691		乳幼児心理学		2	2	○			○											
	692		生涯発達心理学		2	2	○			○											
	693		児童心理学		2	2	○						○								
	694		子どもの心理ケア		3	2			○					○							
	695		子ども文化創造論		4	2					○		○								○
	696		ピアノ実習1		1	1											○				
	697		ピアノ実習2		1	1											○				
	698		子どものうたとピアノ1		2	1											○				
	699		子どものうたとピアノ2		2	1											○				
	700		声楽表現		3	1											○				
	701		器楽表現		3	1											○				
	702		子どもの造形		2	1											○	○			
	703		子どもの絵画		2	1											○	○			
	704		子どものデザイン		3	1											○	○			
	705		子どもの身体表現		2	1											○	○			
	706		子どもの運動あそび		2	1											○	○			
	707		子どもと絵本1		2	2	○			○										○	
	708		子どもと絵本2		2	2		○			○										○
	709		体育学概論		3	2		○													
	710		スポーツ・コーチング論		3	2		○													
	711		学校の保健と安全		2	2		○						○							
ゼ ミ ナ ー ル	712		子ども学演習		1	2				○			○								○
	713		基礎演習		2	4				○			○								○
	714		専門演習		3	4					○		○								○
	715		卒業研究・卒業制作		4	4						○			○						
	716		教職実践演習（小）		4	2						○			○						○

※1 赤字は、必修科目

② 学校教育系卒業要件

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	科目 単位	卒業 単位	備考
全 学 総 合 共 通 科 目	一般科目群	001	大学生になる		1	1	10	
		002	日本語表現		1	1		
		003	英語1		1	1		
		004	英語2		1	1		
		006	コミュニケーション英語1		1	1		
		007	コミュニケーション英語2		1	1		
		017	情報メディア演習		1	2		
		043	キャリア1		1	2		
			選択科目		-	6	6	6単位以上
	横断科目群	048	音楽の世界		1	2	6	6単位以上選択必修
		049	西洋音楽史各論		1	2		
		050	ポップス・ジャズミュージックシーン		2	2		
		051	舞台芸術概論		1	2		
		052	劇場史		1	2		
		053	アートマーケティング		1	2		
		054	絵画基礎		1	2		
		055 02	デッサン		1	2		
		056	書道アート		1	2		
		057	認知科学		1	2		
		058	アニメーション特論		1	2		
		059	ソーシャルデザイン論		2	2		
		060	現代芸術と文化		1	2		
		061	芸術と科学		2	2		
		062	文化とマーケティング		2	2		
		066 01	アートプロジェクト1	東C	1	2		
		006 02	アートプロジェクト1	西C	1	2		
		067	アートプロジェクト2		1	2		
		068	アートプロジェクト3		1	2		
		069	アートプロジェクト4		1	2		
		063	児童文学論		1	2	2	選択必修（6単位）を含み 横断科目群から計8単位以上
		064	教育の思想と歴史		1	2		
		065	子どもの発達と芸術		1	2		
専 門 科 目	専門基礎	598	子ども学総論		1	2	16	
	ゼミナール	712	子ども学演習		1	2		
		713	基礎演習		2	4		
		714	専門演習		3	4		
		715	卒業研究・卒業制作		4	4		
	-	-	選択科目	-	-	66	66	66単位以上
自由選択科目		-	-	-	-	20	20	☆
卒業要件単位					-	-	126	126単位以上

☆ 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。

※1 赤字は、必修科目

※2 緑字は、選択必修科目

③ 学校教育系開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	専門基礎	598	子ども学総論		1	2	
	専門基礎	599	芸術鑑賞		1	1	
	専門 基 幹	600	保育者論		2	2	
		601	教育原論		2	2	
		602	発達心理学		1	2	
		603	教育方法論（情報通信技術の活用含む）		3	2	
		604	教育相談		3	2	
		605	特別支援の理解		2	2	
		606	幼児理解		3	2	
		607	保育指導法		2	2	
		608	保育課程論		3	2	
		609	保育内容総論		1	2	
		610	保育内容演習 健康		2	2	
		611	保育内容演習 人間関係		2	2	
		612	保育内容演習 環境		2	2	
		613	保育内容演習 言葉		2	2	
		614	保育内容演習 表現		2	2	
		615	幼児と健康		1	2	
		616	幼児と人間関係		1	2	
		617	幼児と環境		1	2	
		618	幼児と言葉		1	2	
		619	幼児と表現		1	2	
		620	教職論		1	2	
		621	教育制度論		2	2	
		622	教育課程論		2	2	
		623	道德教育指導論		3	2	
		624	総合的な学習の時間の指導法		3	2	
		625	特別活動論		3	2	
		626	生徒・進路指導論		3	2	
		627	国語科指導法		2	2	
		628	社会科指導法		2	2	
		629	算数科指導法		2	2	
		630	理科指導法		2	2	
		631	生活科指導法		3	2	
		632	音楽科指導法		2	2	
		633	図画工作科指導法		3	2	
		634	家庭科指導法		3	2	
		635	体育科指導法		2	2	
		636	外国語科指導法（英語）		3	2	
		637	学校とICT		2	2	
		638	小学校プログラミング演習 1		2	2	
		639	小学校プログラミング演習 2（指導法含む）		3	2	
		640	ICT教材研究・指導法 1		3	2	
		641	ICT教材研究・指導法 2		4	2	
		642	子どもとネットワークリテラシー（情報モラル教育含む）		3	2	
		643	地域活動		1	2	
		644	保育原理		1	2	
		645	子ども家庭福祉		1	2	
		646	社会福祉		1	2	
		647	社会的養護Ⅰ		3	2	
		648	社会的養護Ⅱ		3	1	
		649	子育て支援		3	1	
		650	子どもの保健		2	2	
		651	子どもの食と栄養		2	2	
		652	子ども家庭支援論		3	2	
		653	乳児保育Ⅰ		2	2	
		654	障害児保育		2	2	
		655	保育の心理学		1	2	
		656	子ども家庭支援の心理学		3	2	
		657	子どもの理解と援助		2	1	
		658	子どもの健康と安全		2	1	

③ 学校教育系開設授業科目一覽

区分		学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考	
専 門 基 幹		659		国語（書写を含む）		1	2		
		660		社会		1	2		
		661		算数		1	2		
		662		理科		1	2		
		663		生活		1	2		
		664		音楽		1	2		
		665		図画工作		1	2		
		666		家庭		2	2		
		667		体育		1	2		
		668		外国語（英語）		2	2		
		669		英語学概論		2	2		
		670		英語児童文学		3	2		
		671		子どもの第二言語習得		2	2		
		672		小学校英語演習（Reading and Writing）		2	2		
		673		小学校英語演習（Speaking and Listening）		3	2		
		674		多文化共生論		4	2		
		675		教育実習（小学校）		3	4		
		676		教育実習指導（小学校）		3	1		
		677		教育実習（幼稚園基礎実習・実習指導）		2	1		
		678		教育実習（幼稚園応用実習）		3	3		
		679		教育実習指導（幼稚園応用実習）		3	2		
		680		保育所実習Ⅰ		2	2		
		681		保育所実習指導1		2	1		
		682		施設実習Ⅰ		3	2		
		683		施設実習指導1		3	1		
		684		保育所実習Ⅱ		3	2		
		685		保育所実習指導2		3	1		
		686		施設実習Ⅱ		4	2		
	687		施設実習指導2		4	1			
	688		介護等体験		3	1			
専 門 科 目		689		保育内容と方法		3	2		
		690		乳児保育Ⅱ		3	1		
		691		乳幼児心理学		2	2		
		692		生涯発達心理学		2	2		
		693		児童心理学		2	2		
		694		子どもの心理ケア		3	2		
		695		子ども文化創造論		4	2		
		696		ピアノ実習1		1	1		
		697		ピアノ実習2		1	1		
		698		子どものうたとピアノ1		2	1		
		699		子どものうたとピアノ2		2	1		
		700		声楽表現		3	1		
		701		器楽表現		3	1		
		702		子どもの造形		2	1		
		703		子どもの絵画		2	1		
		704		子どものデザイン		3	1		
		705		子どもの身体表現		2	1		
		706		子どもの運動あそび		2	1		
		707		子どもと絵本1		2	2		
		708		子どもと絵本2		2	2		
		709		体育学概論		3	2		
		710		スポーツ・コーチング論		3	2		
		711		学校の保健と安全		2	2		
		ゼミナール	712		子ども学演習		1	2	
			713		基礎演習		2	4	
			714		専門演習		3	4	
			715		卒業研究・卒業制作		4	4	
			716		教職実践演習（小）		4	2	
		717		保育・教職実践演習（幼）		4	2		

※1 赤字は、卒業必修科目

※2 **ハイライト** は、系の履修モデル科目

2) 幼 兒 教 育 ・ 保 育 系

① 幼児教育・保育系の人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

人材養成像：「建学の精神」に基づき、「芸術」に根ざした人間性、感性、創造性、教養、そして「わからないことを愉しむ」という姿勢を備え、幼児教育・保育分野における基礎的な専門知識と技術を活用しつつ、正解のない多様な課題に対し、他者と協働しながら「あそび心」をもって取り組むことで、子どもの発達を支援し、地域に貢献しつつ成長し続け、新たな価値を創造できる資質・能力を獲得した者。		
A. 知識・理解：芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識と考え方を習得する。		
① 子どもの発達に関する基礎的な専門知識。		
② 幅広い教養と専門分野における理論や技術。		
③ 社会および専門分野の諸課題における多角的かつ体系的な理解。		
B. 意欲・実行：課題やテーマに対して主体的に取り組み、計画的に遂行する力を身につける。		
① 社会の変化や専門分野の発展に関心を持ち、積極的に学ぶ意欲と、「わからないこと」を愉しみながら自己成長を続ける態度。		
② 異文化に関心を持ち、異文化を理解し主体的に課題を見い出そうとする意欲と、「あそび心」もったうえで専門的な視点から解決しようとする態度。		
③ 自主的に学修・研究や成果発表を行い、地域社会と連携しながら実践を積み重ねようとする態度。		
C. 思考・判断：課題やテーマに対して、的確に情報を収集し、分析、評価する論理的思考ができる。		
① 専門的な知識や教養に基づいたうえで、多角的・批判的かつ「あそび心」をもった思考をする力。		
② 子どもの最善の利益を最優先に考慮し、適切な判断を下す力。		
③ 社会や専門分野における課題について、最新の知識や教養に基づき、現場での実践にふさわしい判断を下す力。		
D. 技能・表現：芸術分野において必要とされる発想、技術、表現力を身につける。		
① ICTを含む専門分野の技術を修得し、実践で活用できる力。		
② 社会や他者に配慮しながら、自らの考えや意志を適切に表現する力。		
③ 他者の視点を理解しつつ、自分の意見を発信する力。		
E. コミュニケーション：自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション力を身につける。		
① 倫理観を持ち、自己および他者を尊重する姿勢。		
② 円滑なコミュニケーションを通じて、協働しながら課題を解決しようとする姿勢。		
③ 他者と協力しながら、新たな価値の創造に向けた建設的な対話を行う力と姿勢。		

幼児教育・保育系の履修モデル（各授業科目で育成する資質・能力）

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	A ③	B ①	B ②	B ③	C ①	C ②	C ③	D ①	D ②	D ③	E ①	E ②	E ③
専門 科目 基 幹	598		子ども学総論		1	2	○						○								
	599		芸術鑑賞		1	1				○											
	600		保育者論		2	2		○		○			○								
	601		教育原論		2	2		○		○			○				○				
	602		発達心理学		1	2	○						○								
	603		教育方法論（情報通信技術の活用含む）		3	2		○			○		○								
	604		教育相談		3	2			○					○							
	605		特別支援の理解		2	2		○						○							
	606		幼児理解		3	2		○						○							
	607		保育指導法		2	2					○									○	
	608		保育課程論		3	2		○			○			○			○				
	609		保育内容総論		1	2		○		○			○								
	610		保育内容演習 健康		2	2		○			○						○				
	611		保育内容演習 人間関係		2	2		○			○						○				
	612		保育内容演習 環境		2	2		○			○						○				
	613		保育内容演習 言葉		2	2		○			○						○				
	614		保育内容演習 表現		2	2		○									○				
	615		幼児と健康		1	2	○				○									○	
	616		幼児と人間関係		1	2	○				○									○	
	617		幼児と環境		1	2	○				○									○	
	618		幼児と言葉		1	2	○				○									○	
	619		幼児と表現		1	2	○							○						○	
	620		教職論		1	2							○							○	
	621		教育制度論		2	2		○			○										
	622		教育課程論		2	2		○			○										
	637		学校とICT		2	2		○									○				
	638		小学校プログラミング演習 1		2	2		○					○				○				
	639		小学校プログラミング演習 2（指導法含む）		3	2		○						○				○			
	640		ICT教材研究・指導法 1		3	2		○										○			
	641		ICT教材研究・指導法 2		4	2			○										○		
	642		子どもとネットワークリテラシー（情報モラル教育含む）		3	2			○									○			
	643		地域活動		1	2		○			○									○	

① 幼児教育・保育系の人材養成像及び各授業科目で育成する資質・能力

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	A ①	A ②	A ③	B ①	B ②	B ③	C ①	C ②	C ③	D ①	D ②	D ③	E ①	E ②	E ③
専 門 基 幹	644		保育原理		1	2		○			○			○							
	645		子ども家庭福祉		1	2		○			○			○							
	646		社会福祉		1	2		○		○											
	647		社会的養護Ⅰ		3	2		○			○			○							
	648		社会的養護Ⅱ		3	1			○			○			○						
	649		子育て支援		3	1								○		○					
	650		子どもの保健		2	2		○			○			○							
	651		子どもの食と栄養		2	2		○			○			○							
	652		子ども家庭支援論		3	2					○			○							
	653		乳児保育Ⅰ		2	2		○			○			○							
	654		障害児保育		2	2		○			○			○							
	655		保育の心理学		1	2		○			○										
	656		子ども家庭支援の心理学		3	2			○		○										
	657		子どもの理解と援助		2	1		○			○									○	
	658		子どもの健康と安全		2	1					○			○							
	664		音楽		1	2	○									○					
	665		図画工作		1	2	○									○					
	669		英語学概論		2	2		○					○								
	670		英語児童文学		3	2		○					○								
	671		子どもの第二言語習得		2	2	○						○								
	672		小学校英語演習（Reading and Writing）		2	2										○			○		
	673		小学校英語演習（Speaking and Listening）		3	2											○			○	
	674		多文化共生論		4	2			○						○						○
	677		教育実習（幼稚園基礎実習・実習指導）		2	1		○			○			○			○			○	
	678		教育実習（幼稚園応用実習）		3	3			○		○			○			○		○		
	679		教育実習指導（幼稚園応用実習）		3	2			○		○			○			○			○	
	680		保育所実習Ⅰ		2	2					○			○						○	
	681		保育所実習指導1		2	1		○			○										
	682		施設実習Ⅰ		3	2								○		○				○	
	683		施設実習指導1		3	1		○			○										
	684		保育所実習Ⅱ		3	2					○						○			○	
	685		保育所実習指導2		3	1					○										
	686		施設実習Ⅱ		4	2								○		○				○	
	687		施設実習指導2		4	1			○		○										
専 門 展 開	689		保育内容と方法		3	2			○		○			○				○			
	690		乳児保育Ⅱ		3	1					○						○				
	691		乳幼児心理学		2	2	○				○										
	692		生涯発達心理学		2	2	○				○										
	693		児童心理学		2	2	○						○								
	694		子どもの心理ケア		3	2			○					○							
	695		子ども文化創造論		4	2					○		○								○
	696		ピアノ実習1		1	1											○				
	697		ピアノ実習2		1	1											○				
	698		子どものうたとピアノ1		2	1											○				
	699		子どものうたとピアノ2		2	1												○			
	700		声楽表現		3	1											○				
	701		器楽表現		3	1											○				
	702		子どもの造形		2	1											○	○			
	703		子どもの絵画		2	1											○	○			
	704		子どものデザイン		3	1											○	○			
	705		子どもの身体表現		2	1											○	○			
	706		子どもの運動あそび		2	1											○	○			
	707		子どもと絵本1		2	2	○			○										○	
	708		子どもと絵本2		2	2		○			○										○
	709		体育学概論		3	2		○													
	710		スポーツ・コーチング論		3	2		○													
	711		学校の保健と安全		2	2		○						○							
ゼ ミ ナ ー ル	712		子ども学演習		1	2				○			○							○	
	713		基礎演習		2	4				○			○								○
	714		専門演習		3	4					○			○							○
	715		卒業研究・卒業制作		4	4						○			○						
	716		保育・教職実践演習（幼）		4	2						○			○						○
	717		保育・教職実践演習（幼）		4	2						○			○						○

※1 赤字は、必修科目

② 幼児教育・保育系卒業要件

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	科目 単位	卒業 単位	備考
全 学 総 合 共 通 科 目	一般科目群	001	大学生になる		1	1	10	
		002	日本語表現		1	1		
		003	英語1		1	1		
		004	英語2		1	1		
		006	コミュニケーション英語1		1	1		
		007	コミュニケーション英語2		1	1		
		017	情報メディア演習		1	2		
		043	キャリア1		1	2		
			選択科目		-	6	6	6単位以上
	横断科目群	048	音楽の世界		1	2	6	6単位以上選択必修
		049	西洋音楽史各論		1	2		
		050	ポップス・ジャズミュージックシーン		2	2		
		051	舞台芸術概論		1	2		
		052	劇場史		1	2		
		053	アートマーケティング		1	2		
		054	絵画基礎		1	2		
		055 02	デッサン		1	2		
		056	書道アート		1	2		
		057	認知科学		1	2		
		058	アニメーション特論		1	2		
		059	ソーシャルデザイン論		2	2		
		060	現代芸術と文化		1	2		
		061	芸術と科学		2	2		
		062	文化とマーケティング		2	2		
		066 01	アートプロジェクト1	東C	1	2		
		006 02	アートプロジェクト1	西C	1	2		
		067	アートプロジェクト2		1	2		
		068	アートプロジェクト3		1	2		
		069	アートプロジェクト4		1	2		
		063	児童文学論		1	2	2	選択必修（6単位）を含み 横断科目群から計8単位以上
		064	教育の思想と歴史		1	2		
		065	子どもの発達と芸術		1	2		
専 門 科 目	専門基礎	598	子ども学総論		1	2	16	
	ゼミナール	712	子ども学演習		1	2		
		713	基礎演習		2	4		
		714	専門演習		3	4		
		715	卒業研究・卒業制作		4	4		
	-	-	選択科目	-	-	66	66	66単位以上
自由選択科目		-	-	-	-	20	20	☆
卒業要件単位					-	-	126	126単位以上

☆ 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。

※1 赤字は、必修科目

※2 緑字は、選択必修科目

③ 幼児教育・保育系開設授業科目一覧

区分	学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 科 目	専門基礎	598	子ども学総論		1	2	
	専門基礎	599	芸術鑑賞		1	1	
	専門 基 幹	600	保育者論		2	2	
		601	教育原論		2	2	
		602	発達心理学		1	2	
		603	教育方法論（情報通信技術の活用含む）		3	2	
		604	教育相談		3	2	
		605	特別支援の理解		2	2	
		606	幼児理解		3	2	
		607	保育指導法		2	2	
		608	保育課程論		3	2	
		609	保育内容総論		1	2	
		610	保育内容演習 健康		2	2	
		611	保育内容演習 人間関係		2	2	
		612	保育内容演習 環境		2	2	
		613	保育内容演習 言葉		2	2	
		614	保育内容演習 表現		2	2	
		615	幼児と健康		1	2	
		616	幼児と人間関係		1	2	
		617	幼児と環境		1	2	
		618	幼児と言葉		1	2	
		619	幼児と表現		1	2	
		620	教職論		1	2	
		621	教育制度論		2	2	
		622	教育課程論		2	2	
		623	道德教育指導論		3	2	
		624	総合的な学習の時間の指導法		3	2	
		625	特別活動論		3	2	
		626	生徒・進路指導論		3	2	
		627	国語科指導法		2	2	
		628	社会科指導法		2	2	
		629	算数科指導法		2	2	
		630	理科指導法		2	2	
		631	生活科指導法		3	2	
		632	音楽科指導法		2	2	
		633	図画工作科指導法		3	2	
		634	家庭科指導法		3	2	
		635	体育科指導法		2	2	
		636	外国語科指導法（英語）		3	2	
		637	学校とICT		2	2	
		638	小学校プログラミング演習 1		2	2	
		639	小学校プログラミング演習 2（指導法含む）		3	2	
		640	ICT教材研究・指導法 1		3	2	
		641	ICT教材研究・指導法 2		4	2	
		642	子どもとネットワークリテラシー（情報モラル教育含む）		3	2	
		643	地域活動		1	2	
		644	保育原理		1	2	
		645	子ども家庭福祉		1	2	
		646	社会福祉		1	2	
		647	社会的養護Ⅰ		3	2	
		648	社会的養護Ⅱ		3	1	
		649	子育て支援		3	1	
		650	子どもの保健		2	2	
		651	子どもの食と栄養		2	2	
		652	子ども家庭支援論		3	2	
		653	乳児保育Ⅰ		2	2	
		654	障害児保育		2	2	
		655	保育の心理学		1	2	
		656	子ども家庭支援の心理学		3	2	
		657	子どもの理解と援助		2	1	
		658	子どもの健康と安全		2	1	

③ 幼兒教育・保育系開設授業科目一覽

区分		学則 番号	枝 番	授業科目	クラス	学 年	単 位	備考
専 門 基 幹	専 門 科 目	659		国語（書写を含む）		1	2	
		660		社会		1	2	
		661		算数		1	2	
		662		理科		1	2	
		663		生活		1	2	
		664		音楽		1	2	
		665		図画工作		1	2	
		666		家庭		2	2	
		667		体育		1	2	
		668		外国語（英語）		2	2	
		669		英語学概論		2	2	
		670		英語児童文学		3	2	
		671		子どもの第二言語習得		2	2	
		672		小学校英語演習（Reading and Writing）		2	2	
		673		小学校英語演習（Speaking and Listening）		3	2	
		674		多文化共生論		4	2	
		675		教育実習（小学校）		3	4	
		676		教育実習指導（小学校）		3	1	
		677		教育実習（幼稚園基礎実習・実習指導）		2	1	
		678		教育実習（幼稚園応用実習）		3	3	
		679		教育実習指導（幼稚園応用実習）		3	2	
		680		保育所実習Ⅰ		2	2	
		681		保育所実習指導1		2	1	
		682		施設実習Ⅰ		3	2	
		683		施設実習指導1		3	1	
		684		保育所実習Ⅱ		3	2	
		685		保育所実習指導2		3	1	
		686		施設実習Ⅱ		4	2	
		687		施設実習指導2		4	1	
		688		介護等体験		3	1	
		689		保育内容と方法		3	2	
		690		乳児保育Ⅱ		3	1	
		691		乳幼児心理学		2	2	
		692		生涯発達心理学		2	2	
		693		児童心理学		2	2	
694		子どもの心理ケア		3	2			
695		子ども文化創造論		4	2			
696		ピアノ実習1		1	1			
697		ピアノ実習2		1	1			
698		子どものうたとピアノ1		2	1			
699		子どものうたとピアノ2		2	1			
700		声楽表現		3	1			
701		器楽表現		3	1			
702		子どもの造形		2	1			
703		子どもの絵画		2	1			
704		子どものデザイン		3	1			
705		子どもの身体表現		2	1			
706		子どもの運動あそび		2	1			
707		子どもと絵本1		2	2			
708		子どもと絵本2		2	2			
709		体育学概論		3	2			
710		スポーツ・コーチング論		3	2			
711		学校の保健と安全		2	2			
ゼミ ナール		712		子ども学演習		1	2	
		713		基礎演習		2	4	
		714		専門演習		3	4	
		715		卒業研究・卒業制作		4	4	
		716		教職実践演習（小）		4	2	
		717		保育・教職実践演習（幼）		4	2	

※1 赤字は、卒業必修科目

※2 **ハイライト** は、系の履修モデル科目

